

○機嫌の宜き
酒癖

「ヤッコラサ 誰國行脚の
旅僧を呼ぶるッ、テンク
此方の隅にハ石ガ有リ彼
處の路次ハハ犬ガ居ルッ
ッテンク。ヤヤ。聞
クガ、四ノ見、アハ、聞
ク、四ノぢやお鞠ガ四ノぢや
「ヤヤ叔父さんお歸りかへ
酒くらひいネへ」ニ酒臭
イト。飲ムから臭い底で
以テ酔テ件ノ如ク、
ハ、ハ、ハ、ネへ。坊ちゃん
「アイ叔父さんハ、何
廻やちいから可笑しや
」何はま、ハ、ハ、ハ、
地面がまわらア、ハ、ハ、

根岸
竹葉舎 金井



明治廿一年八月一日印刷同年八月二日出版

著作 印刷兼發行者 神田區松佳里三番地小川夕々

夕々
眞生